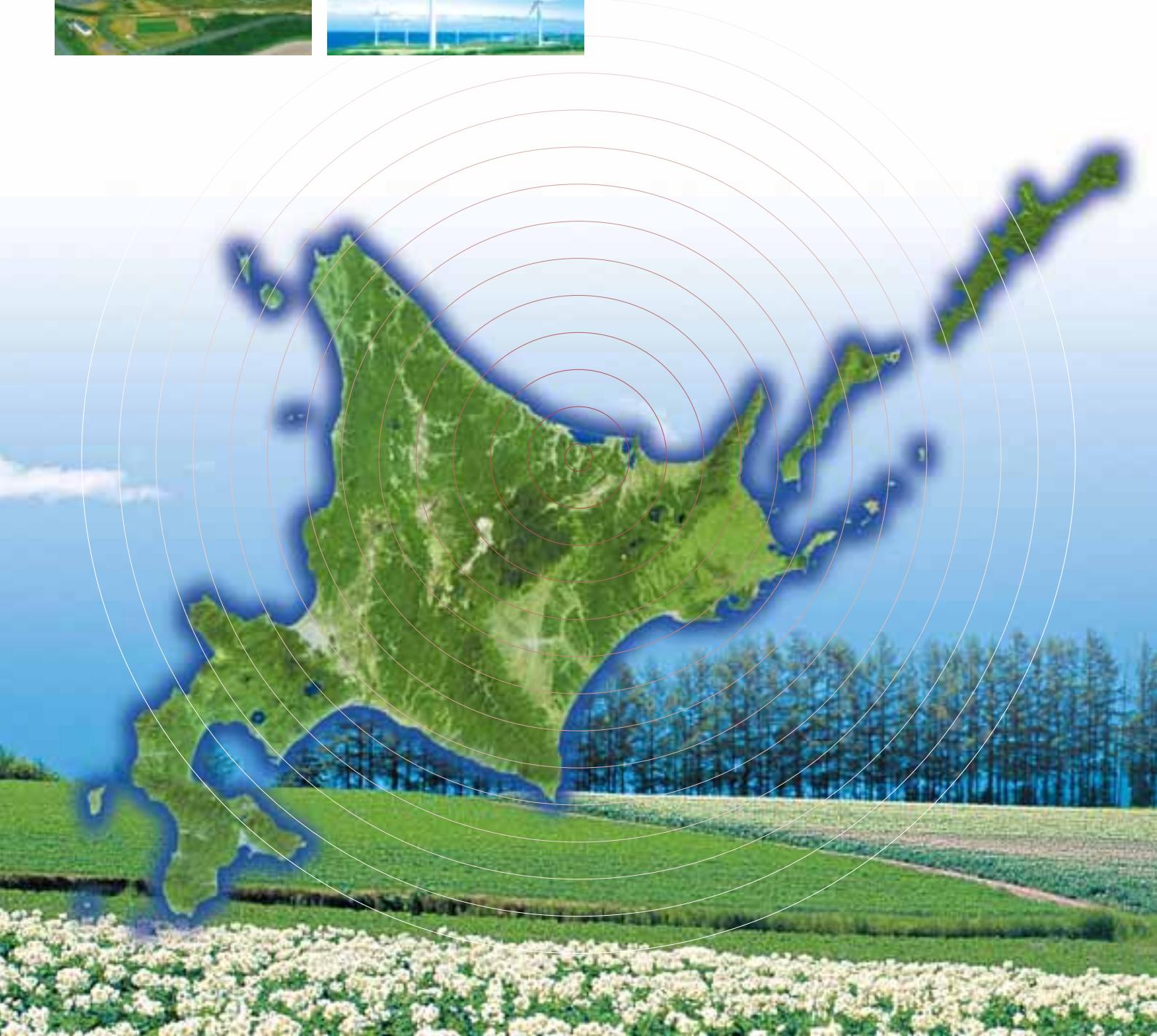


BUSINESS LOCATION GUIDEBOOK HOKKAIDO JAPAN

北海道企业设厂导览手册



北海道概況

北海道の概要

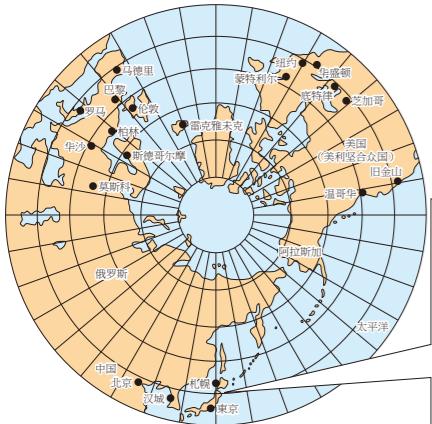
位置: 北纬41度21分~45度33分
东经139度20分~148度53分

北海道呈菱形，是日本最北方的岛屿，与芝加哥、波士顿、罗马、长春、哈尔滨等纬度相近。

位置: 北緯41度21分~45度33分
東経139度20分~148度53分

北海道はダイヤモンド型をした、日本の一番北にある島で、シカゴ、ボストン、ローマ、長春、ハ

ルビンなどとほぼ同緯度に位置しています。



气候:

北海道在高温多湿的日本中属于冷凉低湿，四季分明气候的地区。

此外，由于暴风雨带来的风灾灾害“台风”的接近在全国最少，与国内其他地区相比，是自然灾害等风险小的地区。

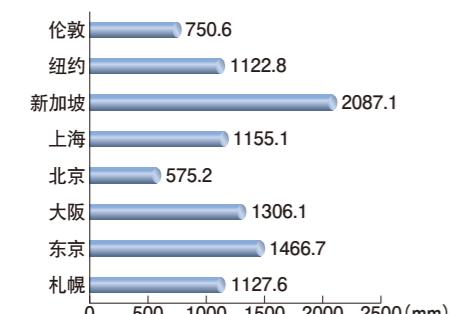
气候：

北海道は、高温多湿な日本の中では冷涼低湿で、四季の変化がはつきりした気候に恵まれた地域です。

また、暴風雨によって風災害をもたらす「台風」の接近が国内で最も少なく、国内の他の地域と比べ、自然災害等のリスクが小さい地域となっています。

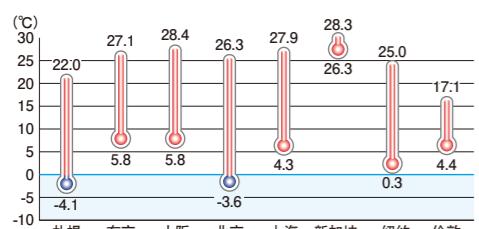
降水量 年平均降水量 1971年~2000年(30年間)の平均

降水量 年平均降水量(1971年~2000年<30年間>の平均)



气温 每月平均最高气温 最低气温 1971年~2000年(30年間)の平均

气温 月別平均気温の最高・最低(1971年~2000年<30年間>の平均)



面积: 83,456.58km²

北海道在日本都道府县中面积最大，约占日本国土面积的22%，与奥地利或阿拉伯联合酋长国面积相近。

面積: 83,456.58km²

日本の都道府県の中で最も大きく、日本の国土の約22%を占めており、オーストリアやアラブ首長国連邦とは同じ広さです。

人口: 5,543,961人(2009年9月末現在)

北海道人口约554万人，与丹麦差不多。首府札幌人口占30%以上，约189万人。

人口: 5,543,961人(2009年9月末現在)

北海道の人口は約554万人で、デンマークと同程度です。県庁所在地である札幌市には、そのうちの30%を超える約189万人が住んでいます。

产业:

北海道由于拥有优越的环境与丰富的资源，农水生产总值为全国首位，自古以来，食品加工产业就很发达。此外，许多生物产业与IT高科技企业选择以北海道为据点，最近汽车产业的集聚也渐增。

産業:

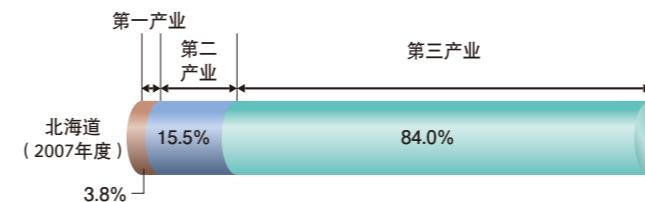
北海道は、その恵まれた環境と豊富な資源により農水産業の生産額が全国一となっており、古くから食品加工業が盛んです。また、バイオ産業やIT関連産業の集積も進んでいるほか、自動車関連産業の集積も進みつつあります。

北海道的经济

北海道の経済

■总生产(名义)的经济活动构成比

総生産(名目)の経済活動別構成比



第一产业: 农业、林业、渔业

第二产业: 矿业、建设业、制造业

第三产业: 零售业及服务行业等不属于第一、第二产业的产业

第1次産業: 農業、林業、漁業

第2次産業: 鉱業、建設業、製造業

第3次産業: 小売業やサービス業など第1次・第2次産業に分類されない産業

■经济关联数据 経済関連データ

项目	北海道	全国份额	全国	年度
道(国内)总生产 道(国内)総生産	18,458.4	3.6%	515,857.9	2007
道(国民)所得 道(國民)所得	13,411.6	3.6%	374,768.2	2007
人均道(国民)所得 1人当たり道(國民)所得	2,408	—	2,934	2007
出口额 輸出額	412.7	0.5%	81,018.1	*2008
进口额 輸入額	1,730.3	2.2%	78,954.7	*2008

单位: 人均道(国民)所得为1千日元, 其他为10亿日元

单位: 1人当たり道(國民)所得は千円、その他は10億円

安全·安心的丰富农水产资源

安全·安心で豊富な農水産資源

我国最大的粮食供给地区

北海道的耕地面积约为116万公顷，约占全国耕地面积的四分之一。

2008年的农业产出额为1兆251亿日元，约占全国的12%，小麦、大豆、马铃薯、甜菜、洋葱、南瓜、甜玉米、生乳等众多的农畜产物为全国首位生产量，作为日本最大的粮食供给地区发挥着重要作用。

此外，为了将丰富的农产品更加安全安心的提供给消费者，积极的推行尽可能减少化学肥料及化学合成农药使用量的环境保全型农业（绿色农业）。

我が国最大の食料供給地域

北海道の耕地面積は約116万haで、全国の耕地面積の4分の1近くを占めています。2008年の農業産出額は1兆251億円と全国の約12%を占め、小麦、大豆、馬鈴薯、てん菜、たまねぎ、かぼちゃ、スイートコーン、生乳など数多くの農畜産物が全国第1位の生産量となっています。また、日本最大の食料供給地域として重要な役割を果たしています。

また、豊富な農産物をより安全に、そして安心して消費者に届けるため、化学肥料や化学合成農薬の使用量をできるだけ減らした環境保全型農業（クリーン農業）に積極的に取り組んでいます。

四方环海的北海道水产业

北海道被太平洋、鄂霍茨克海、日本海这3个海洋环绕，北方有辽阔的大陆棚，及暖流寒流交汇的太平洋海上等好渔场。

2008年的渔业生产量为141万吨，占全国的25.6%，生产额为2806亿日元，均为全国首位。

主要卸货港为扇贝、明太鱼、鲑鱼、海带等。

主要的卸货港为钏路、稚内、根室、小樽、函馆等。

四方を海に囲まれた北海道の水産業

北海道は、太平洋、オホツク海、日本海の3つの海に囲まれ、北方に広く展開する大陸棚や、暖流と寒流が交錯する太平洋沖などの好漁場を有しています。

2008年の漁業生産量は、141万トンで全国の25.6%、生産額は2,806億円で、いずれも全国第1位です。

主な水揚げ港はホタテガイ、スケウツウダラ、サケ、コンブなどです。

主な水揚げ港は钏路、稚内、根室、小樽、函館などです。



稳健踏实发展的交通网络

着実に進展する交通ネットワーク

在交通基础整备方面，北海道正踏实的扩建与道外主要城市间的航空海运交通网以及道内地区间的干线道路交通网。

新千岁机场及苫小牧港等主要机场和港口，正朝着国际化发展进行整备，在日本中北海道距北美、欧洲距离最近的地理优势也日益突显其重要性。

此外，2005年5月开始建设青森与函馆之间的北海道新干线工程，干线铁路的高速化及道内机场交通网、高速公路的扩充和整备在快速进展中。

交通基盤整備は、道外主要都市との航空・航路網や道内地域間の幹線道路網の充実など着実に進展しています。

新千歳空港や苫小牧港をはじめ、主な空港・港湾で国際化に向けた整備が進められ、日本で北米・ヨーロッパに最も近いという地理的条件はますます重要なっています。

また、2005年5月、青森・函館間で北海道新幹線が着工されるなど幹線鉄道の高速化や、道内空港ネットワーク・高速道路の拡充・整備が進展しています。

塞车少，车流通畅的道路运输

在辽阔的北海道，高速公路等的整备正在进行中。连接道南~道央~道北~道东的主要城市间的高速公路，总计划延长1825公里，现在已经开通了817公里。

渋滞の少ないスマートな道路輸送

広大な北海道では、高速自動車道等の整備が進んでいます。道南～道央～道北～道東へと、主要都市間を結ぶ総計画延長は1,825kmにおよび、現在817kmが開通しています。



苫小牧东 IC
苫小牧東インターチェンジ

北海道新干线拓展商机

北海道新干线新青森·新函馆段动工第五年之际，目标2016年开始运营，现在建设工程在顺利进行中。

今后，如果实现延伸至札幌，那么从札幌到东京只需4小时（360km/h行驶时），将进一步加强与首都圈的联系。

北海道新幹線がビジネスチャンスを拡大

北海道新幹線「新青森·新函館」間は着工から5年目を迎え、2016年の開業を目指し建設工事も順調に進んでいます。今後、札幌延伸が実現すれば、札幌から東京まで約4時間（360Km/h走行の場合）で結ばれることになり、首都圏とのつながりが更に強まります。



下一步是连接到札幌去!!



13个与主要城市连接的机场 (新千岁～羽田只需约90分钟)

北海道内13个机场之中，有9个机场可飞往道外主要城市，并直飞东京。新千岁与函馆、旭川是国际机场，有国际定期航线运行。新千岁机场可飞往中国、韩国、俄罗斯等9个机场，为了解决国际线设施的拥挤状况，正在建设新国际线航厦，预计2010年开始运行。

主要都市間を結ぶ13空港

[新千歳～羽田間約90分]

北海道内13个机场之中，有9个机场可飞往道外主要城市，并直飞东京。新千岁与函馆、旭川是国际机场，有国际定期航线运行。新千岁机场可飞往中国、韩国、俄罗斯等9个机场，为了解决国际线设施的拥挤状况，正在建设新国际线航厦，预计2010年开始运行。



新千歳机场
新千歳空港

实现大量运输的海运

北海道的海运有机的连接航空路线和陆路，实现大量运输。

以室兰及苫小牧此类特定重要港湾为首，道内共有35个港湾，北海道～本州间有9条航线运行。石狩湾新港及苫小牧港等有11条国际集装箱航线运行。

大量輸送を可能にする海運

空路、陸路を有機的に結び、大量輸送を可能にする海運。
室蘭や苫小牧の特定重要港湾をはじめ道内には35の港湾があり、北海道～本州間は9航路が運航。石狩湾新港や苫小牧港など外航コンテナは11航路運航しています。

国际定期航线一览 国際定期航路一覧

(2010年1月現在)

航 线	轮船公司名	班轮数
稚内～科尔萨科夫	Heart Land Ferry	76班/年 (2009年)
小樽～霍尔姆斯克～瓦尼诺	萨哈林船舶公司	2005. 8～休航中
釜山～苫小牧～石狩湾新港～釜山	高丽海运	每周1班
釜山～苫小牧～(室兰)～釜山	东京船舶	每周1班 (室兰隔周1班)
釜山～富山新港～新泻～苫小牧～釜山	奥亚海运	每周1班
釜山～苫小牧～秋田～新泻～釜山	南星海运	每周1班
釜山～秋田～钏路～釜山		每周1班
釜山～新泻～苫小牧～八户～仙台～釜山～光阳～宁波～上海～釜山		每周1班
釜山～新泻～苫小牧～八户～函馆～富山新港～釜山～光阳～大连～青岛～釜山		每周1班
上海～境港～金泽～新泻～伏木富山～小樽～伏木富山～金泽～上海	神原汽船	每周1班
高雄～新泻～苫小牧～八户～仙台～基隆～台中～高雄	太平洋船务	每周1班
釜山～木浦～基隆～香港～木浦～釜山～苫小牧～秋田～新泻～富山新港～釜山～神户～大阪～釜山	阳海海运	每周1班
温哥华～西雅图～苫小牧～(八户)～博多～釜山～大阪～名古屋～清水～东京～温哥华～西雅图	维斯特伍德海运公司 (Westwood Shipping lines)	隔周1班 (八户预定停泊港被取消)

保护环境的天然能源

環境にやさしい自然エネルギー

“冰雪能源”和“Free Cooling”

将冬天的雪和冰储存起来，保存到夏天，在冷气中使用的“冰雪能源”，作为环保能源受到瞩目，正在道内广泛普及中。

此外，冬天期间将寒冷的外部空气直接热交换利用，不需要冷却机就能制造大量冷水，称为“Free Cooling”。特别是对冬天也需要冷气的设施而言，将有绝佳的节省能源效果。

这样有效利用了凉爽气候的能源利用，不仅仅节约了制品和机械冷却以及建筑物内空调等的成本，更为省能源做出贡献，抑制了二氧化碳的排出量，今后将继续推广到工厂等地应用。

「雪氷エネルギー」と「フリーカーリング」

冬季に確保した雪や氷を、夏まで保存して、冷房に利活用する「雪氷エネルギー」は、環境にやさしいエネルギーとして注目されており、道内各地で広く導入されています。

また、冬期から中間期の寒冷な外気を直接熱交換を利用して、冷凍機を稼働させずに冷水をつくる「フリーカーリング」は、特に冬期も冷房が必要な施設では大きな省エネルギー効果が期待できます。こうした冷涼な気候を活かしたエネルギーの利活用は、製品・機械の冷却や建物内の冷房などのコスト削減につながるだけでなく、省エネルギーに貢献し、CO₂排出量の抑制が可能となることから、今後、工場などでの利活用が期待されています。



2008年北海道洞爺湖峰会国际媒体中心 往雪室搬雪的状况
2008年北海道洞爺湖サミット国際メディアセンター 雪室への雪搬入状況

北海道内天然瓦斯利用的扩大

北海道的天然瓦斯资源产于苦小牧市勇拂地区。天然瓦斯以沼气为主要成分，是不含杂质的天然瓦斯，燃烧后排放的二氧化碳的量，与煤炭和石油等其他的化石燃料相比之下，少了2到4成左右，是兼具安全与环保的燃料。而且拥有以前石油类瓦斯2.2倍的热量，是高热量的能源。

为应对需求的扩大，石狩湾新港地区开始规划稳定的供应体制，开始建设LNG基地，预计2012年开始运作。

道内で拡がる天然ガス利用

北海道では天然ガスが苦小牧市勇拂地区で産出されています。天然ガスはメタンを主成分とした不純物を含まない可燃性天然ガスで、二酸化炭素の発生量は、石炭、石油など他の化石燃料と比べ2～4割少なく、安全でクリーンです。しかも従来の石油系ガスの2.2倍の热量をもつ高カロリーのエネルギーです。さらに、石狩新港地区では拡大が見込まれる需要の增大に対応して安定的に供給できる体制を整えるため、LNG受入基地の建設が開始され、2012年に運転開始を予定しています。

太阳能发电

将太阳能直接转换为电的“太阳能发电”，作为在发电阶段不发生二氧化碳的绿色能源，作为实现低碳社会的王牌被期待着。

在北海道，北见等道东地区为中心日照时间比较长，除了在公共设施及住宅等采用了太阳能发电以外，在稚内市，实施着日本屈指可数的5兆瓦规模的太阳能发电系统大规模实证研究。

太陽光発電

太陽の光を直接電気に変換する「太陽光発電」は、発電段階で二酸化炭素を発生しないクリーンなエネルギーとして、低炭素型社会実現の切り札として期待されています。

北海道には、北见など道東方面を中心に日照に恵まれた地域があり、公共施設や住宅などで導入されているほか、稚内市においては、日本有数の規模である5メガワット級の太陽光発電システムの大規模実証研究が実施されています。



太阳能发电实证研究设施（稚内市）

图片：北海道电力

提供：「北海道电力」

风力发电

在风况良好的北海道，以日本海一侧为中心导入了用风的力量旋转风车发电的“风力发电”，2009年3月末为止设置了266座，设备容量约为25万6千千瓦，是日本屈指可数的风力发电先进地区。

風力発電

風の力で風車を回して発電する「風力発電」は風況に恵まれた北海道の日本海側を中心として導入が進んでおり、2009年3月末では設置基数266基、設備容量約25万6千キロワットと、日本有数の風力発電先進地となっています。



上平 绿色之丘风力农场（苦前町）

上平クリーンヒルワインドファーム（苦前町）

支援新企业活动的据点

新たな企業活動を支える充実した拠点

■超过 100 个工业团地，满足各种需求

100を超える工業団地は様々なニーズにお応えします



石狩湾新港地区

石狩湾新港地域



道央砂川工业团地

道央砂川工業団地



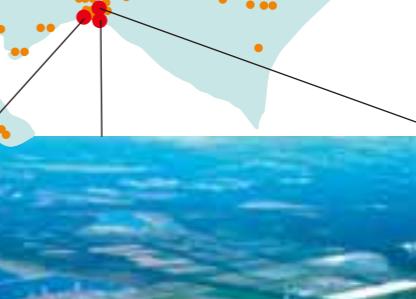
空知团地

空知団地



千岁临空工业团地

千歳臨空工業団地



西港临海工业团地

西港臨海工業団地



苦小牧西部工业基地

苦小牧西部工業基地



苦小牧东部地区

苦小牧東部地区



丰泽工业团地

豊澤工業団地

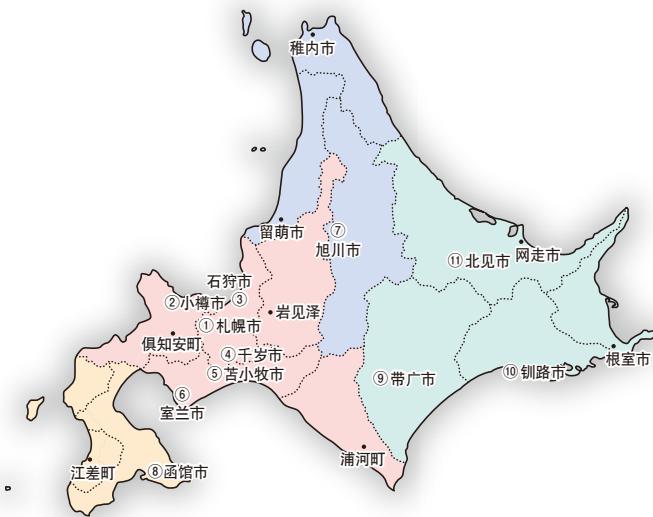
■道内主要工业团地（分售中面积达 20 公顷以上的工业团地）道内の主な工業団地（※分譲中の面積が20ha以上の工業団地）

(2009年9月現在)

工业团地名	所在地	工厂等用地面积(公顷) 分售中	分售价格(日元/平方公尺) 最低	最高	距离最近的交通要道(KM) 国道	IC	港湾
苦小牧东部地区	苦小牧市、安平町、厚真町	5,500.0 4,476.0	9,000	15,500	0	0	0
石狩湾新港地区	石狩市、小樽市	1,296.0 168.2	12,000	15,000	0	7	0
空知团地	美唄市、奈井江町	247.3 109.0	920(大規模计划用地 590)	1,450	0	7	85
千岁美美世界	千岁市	108.4 79.3	14,400	18,720	1	8	22
西港临海工业团地	钏路市	228.2 59.6	18,450	21,992	0	95	0
明野北工业团地	明野北工业团地	131.1 65.5	11,500	12,200	2	8	7
钏路白糠工业团地	钏路市、白糠町	248.8 60.3	630(大規模计划用地 240)	1,000	0	80	11
Utonai住宅・商工业团地	ウトナイ住宅・商工业团地	65.8 58.8	15,500	23,000	0	0	7
苦小牧西部工业基地	苦小牧市	1,155.5 55.7	9,300	11,583	1	8	0
千岁临空工业团地	千岁市	214.4 47.6			4	3	24
道央要津团地	岩见泽市	28.4 26.9	1,540	2,330	0	4	50
千岁流通业务团地	千岁市	30.2 23.9	18,150	27,225	2	5	25
广里工业团地	広里工业团地	49.2 24.6	10,000～		0	2	50
道央砂川工业团地	砂川市	74.8 26.9	3,000	9,650	0	7	60
南空知流通工业团地	岩见泽市	31.5 24.0	11,500(平均单价)		0	0	67
丰泽工业团地	厚真町	27.1 23.7	4,000(根基)		10	10	13
南幌工业团地	南幌工业团地	36.9 20.1	10,000(可协商)		3	15	50

开放又个性十足的地区社会

開放的で個性的な地域社会



①札幌市 人口約189万

札幌是北海道行政、文化、经济的中心。
这里是在“希望居住的城市”问卷调查中常常居首位的生活环境优秀的年轻城市。

札幌市 人口約189万人
北海道の行政、文化、経済の中心である札幌。
「住んでみたい都市」のアンケートにしばしばトップにランクされるなど生活環境にも恵まれた若々しい街です。

②小樽市 人口約14万

港口城市小樽是商业之街。
水产业以外玻璃工艺业及运河等观光业盛行。

小樽市 人口約14万人
港町小樽は商業の街。水産業の他に、ガラス工芸や運河などの観光産業が盛んです。

③石狩市 人口約6万

石狩作为札幌市的卫星城市，住宅化快速进展，通过石狩湾新港的建设和工业团地的建成得到高速发展。

石狩市 人口約6万人
石狩は、札幌市のベットタウンとして宅地化が進み、石狩湾新港の建設と工業団地の造成で急速に発展しました。

④千歳市 人口約9万

千岁市靠近新千岁机场、苦小牧港、铁道、高速公路IC等，作为连接全世界的重要交通地点持续发展。这里水资源丰富，食品制造、电子元件、半导体制造等多行业产业集聚在迅速发展。

千歳市 人口約9万人
千歳市は、新千歳空港をはじめ、苦小牧港、鉄道、高速道路ICなどが近接し、世界を結ぶ交通の要衝として癡を続けています。水資源が豊富で、食品製造、電子部品・半導体製造など多業種の産業集積が進んでいます。

⑤苦小牧市 人口約17万

苦小牧是北海道和本州及国外相连接的海之门口。苦小牧市是北海道最大的工业城市，丰田、五十铃汽车都打入到这里。

苦小牧市 人口約17万人
北海道と本州、国外を結ぶ海の玄関口苦小牧。苦小牧市は北海道最大の工業都市で、トヨタ、いすゞ自動車が進出しています。

⑥室兰市 人口約10万

室兰港作为天然良港起到了先导北海道开发的作用。产业以钢铁、造船、水泥、石油精制等工业为中心。

室蘭市 人口約10万人
天然の良港として北海道開拓の先導的役割をはたしてきた室蘭港。産業は鉄鋼・造船・セメント・石油精製などのが中心です。

⑦旭川市 人口約35万

仰望大雪山峰峦，旭川市是北海道第二大的据点城市。这里作为活用丰富森林资源的“家具之城”闻名，也大力推进有效利用优秀观光资源的广域观光业。

旭川市 人口約35万人
大雪山連峰をあおぐ、北海道第2の拠点都市。豊富な森林資源を活用した「家具の街」としても有名で、恵まれた觀光資源を活かした広域観光の推進にも力を入れています。

⑧函馆市 人口約28万

函馆市位于北海道南端，从函馆山眺望的夜景闻名于世。古时候就是连接北海道和本州的海路据点，函馆机场和青函隧道也是交通重要地点。

函館市 人口約28万人
北海道の南端に位置し、函館山からの夜景が有名。古くより北海道と本州を結ぶ海路の拠点であり、函館空港や青函トンネルは交通の要所です。

⑨带广市 人口約17万

带广市是代表北海道的大农业地带的核心城市。辽阔的十胜平原除了大豆、小豆、甜菜等以外，还形成了国内首位的畜牧业地带。

带広市 人口約17万人
北海道を代表する大農業地帯の中核都市。壮大な十勝平野では大豆・小豆・ビートなどのほか、国内きっての酪農地帯が形成されています。

⑩钏路市 人口約19万

钏路市是靠近宽广的钏路湿原，自然与城市共生的北海道东部核心城市。活用了丰富的农林水产资源的食品制造业兴盛，以连接国内外的物流据点钏路港为中心发展着。

钏路市 人口約19万人
広大な钏路湿原のおひざ元、自然と都市が共生する北海道東部の中核都市。豊富な農林水産資源を活用した食料品製造業が盛んで、国内外と結ばれた物流拠点钏路港を中心に発展しています。

⑪北见市 人口約13万

北见市是国内屈指可数的日照率高的地区，大力发展了太阳能设备的普及和振兴。此外，以橄榄球为中心的体育集训也很盛行。

北見市 人口約13万人
国内有数の日照率の高さを誇りソーラーシステムの普及・振興に力を入れています。また、ラグビーを中心としたスポーツ合宿が盛んでいます。

※人口数为2009年9月末现在统计

※人口は2009年9月末現在

2010年3月 北海道・北海道企业招商推进会议

企业设厂等相关问题咨询处

北海道经济部产业立地推进局产业立地课
邮政编码 060-8588 札幌市北 3 条西 6 丁目
TEL (011)204-5324 FAX (011)232-2139
E-mail keizai.sanrichi@pref.hokkaido.lg.jp
北海道的网页 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp>

北海道东京事务所 观光・企业招商推进室
邮政编码 100-0014 东京都千代田区永田町 2 丁目 17 番 17 号
TEL (03)3580-9585 FAX (03)3592-0316

北海道大阪事务所

邮政编码 530-0001 大阪市北区梅田 1 丁目 3 番 1-900 号
大阪站前第一大楼 9 楼
TEL (06)6344-4151 FAX (06)6344-4126

北海道名古屋事务所

邮政编码 460-0008 名古屋市中区栄 4 丁目 1 番 1 号
中部日本大楼 8 楼
TEL (052)263-1360 FAX (052)252-5145